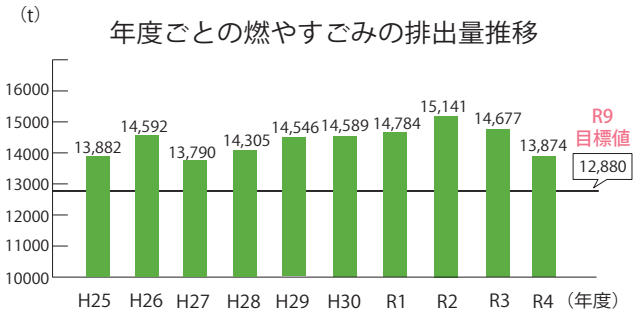
環境
environment

前年度に比べて 803 トンの減量！
燃やすごみの減量に引き続きご協力をお願いします

令和４年度の燃やすごみの量は **13,874** トンで、前年度と比較すると **803** トン減量することができました。丹波市のごみは山南地域を除く５地域分を市クリーンセンター、山南地域分を丹波篠山市清掃センターで処理しています。令和９年４月からは山南地域のごみを含めた市内全域のごみを市クリーンセンターで処理することになっており、燃やすごみの減量が大きな課題となっています。引き続きごみの減量にご理解とご協力をよろしくお願いします。



01 紙製容器包装を分別しよう

菓子箱や包装紙、紙袋など、「紙マーク」がついているものはリサイクルすることができます。市販の透明袋に入れて名前を記入し、ゴミステーションに出してください。

紙マークがついていないか確認！

02 プラスチックを分別しよう

「プラマーク」がついているものは分別し、プラスチック製容器包装の日に出してください。汚れている場合は、洗って乾燥させてから出してください。

プラマークがついていないプラスチック製品や水ですすいでも汚れが落ちないものは「燃やすごみ」で出してください。

03 生ごみを減量しよう

①食品の食べきり・使いきり

買い物の前には冷蔵庫の中を確認し、必要な分だけ買いましょう。また、料理は食べきれるだけ作るようにし、残さず食べるようにしましょう。

すぐに食べるものは手前から取るなど、食品ロスを減らそう！

②水きり

生ごみの重さのうち、約 80％は水分です。水分を減らすことでごみの減量につながります。捨てる前にたまった水分をひとしぼりすると、重量の約５～10％を減量できます。また、野菜の皮などは乾燥させることで重量が軽くなり、悪臭防止にもつながります。

市販の水切りグッズなどを使用しよう！

紙袋に穴を空けた水切りグッズ

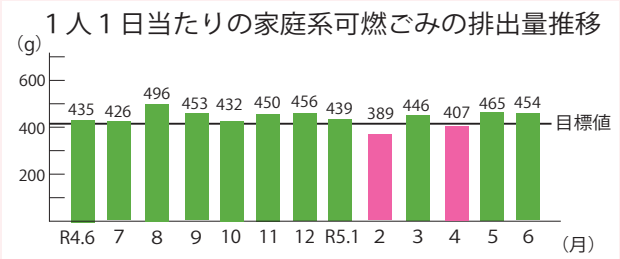
③キエーロやコンポストの利用

市クリーンセンターで回収されたごみのうち、約３割を生ごみが占めています。キエーロやコンポストをなどの生ごみ処理容器を利用することで、大幅なごみの減量につながります。

キエーロ

コンポスト

みんなで家庭ごみ減量チャレンジ！

１日あたりのごみの排出量目標値：１人４１２g
６月の１日あたりのごみ排出量：１人４５４g（１１g）
※（　）内は前月比

目標値達成まで、１日卵約１個分のごみを減らそう！